国土交通省　東北地方整備局
青森河川国道事務所
Aomori office of river & National highway

記者発表
Press Release

令和8年2月16日

# 「岩木川中流・上流緊急治水対策プロジェクト」完成を祝う会を開催します

～流域のあらゆる関係者が協働し、津軽の人々の「いのちとくらし」を守る治水対策の推進～

令和4年8月の大雨により大きな被害が発生した岩木川中流・上流において、緊急的な治水対策を行う「岩木川中流・上流緊急治水対策プロジェクト」により、令和4年8月洪水規模の降雨に対して再度災害防止を図るため事業を進めてまいりました。

この度、関係各位の多大なるご理解とご協力に謝意を表すとともに、完成を祝う会を開催しますのでお知らせします。

【完成を祝う会　概要】

1. 日　時　：　令和8年2月21日（土）14：00～15：00（予定）

2. 場　所　：　鶴田町　国際交流会館　「国際交流ホール」（別紙1案内図参照）
（住所：青森県北津軽郡鶴田町鶴田早瀬 200-1）

3. 主　催　：　「岩木川中流・上流緊急治水対策プロジェクト」完成を祝う会　実行委員会
（弘前市・藤崎町・板柳町・鶴田町・青森県・青森河川国道事務所）

4. 次　第　：　別紙2のとおり

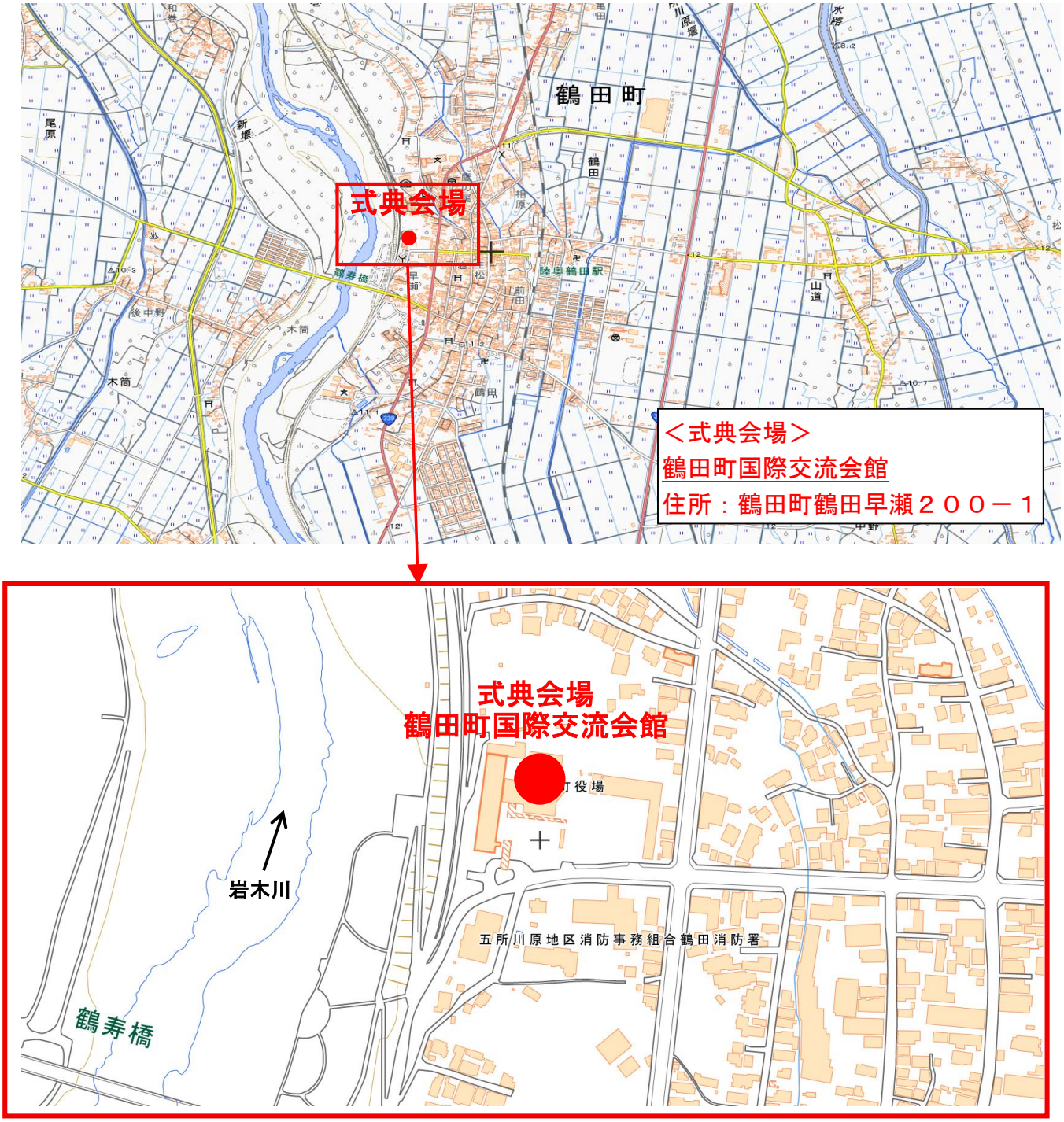
5. 公開等：
・取材を希望される報道機関におかれましては、取材申込書（別紙3参照）に必要事項を記入の上、2月19日（木）17時までにメール又はFAXにて青森河川国道事務所あて事前申込み頂きますよう、ご協力をお願いします。
・式典当日は13時30分から、報道機関向けに事業説明を行います。
・会場内に参加自治体のPRブースも展示します。

発表記者会　：　青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

■問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
青森市中央三丁目20－38　TEL 017-734-4521（代表）
副所長（河川担当）　武田（たけだ）　桂輔（けいすけ）　（内線 204）
工務第一課長　今（こん）　淳（あつし）　（内線 311）

別紙１

# 会場案内図




出展：国土地理院地図に式典会場等を追記して掲載

別紙2

# 「岩木川中流・上流緊急治水対策プロジェクト」完成を祝う会

日　時：令和8年2月21日(土)　14時00分～15時00分
場　所：青森県北津軽郡鶴田町鶴田早瀬200－1
（国際交流会館「国際交流ホール」）

司会：青森河川国道事務所

＜　受付開始　＞　13:00～

| | |
|---|---|
| ＜　アトラクション　＞<br>（14:00～） | 五つ太鼓　～鶴田町太鼓の会～ |
| 一、開　会<br>（14:10～） | 司　会 |
| 一、挨　拶<br>（14:11～） | 鶴田町長<br>東北地方整備局　河川部長 |
| 一、祝いの言葉<br>（14:17～） | 弘前市長<br>藤崎町長<br>板柳町長<br>青森県県土整備部長 |
| 一、事業報告<br>（14:34～） | 青森河川国道事務所長 |
| 一、地域の声<br>（14:39～） | 五所川原農林高等学校 生徒代表（ビデオメッセージ）<br>弘前市消防団　代表者<br>鶴田町消防団　代表者 |
| 一、セレモニー（くす玉開披）<br>（14:49～） | |
| 一、閉　会<br>（15:00） | 司　会 |

（添書不要）

別紙３

青森河川国道事務所　工務第一課　行き

メール：thr-721koumu01@mlit.go.jp

ＦＡＸ：０１７－７２２－２３９６

（電話：０１７－７３４－４５３１）

# 「岩木川中流・上流緊急治水対策プロジェクト」完成を祝う会
# 取材申込書

標記について、取材をご希望の報道機関におかれましては、以下に必要事項を記入の上、メール又はＦＡＸの送付をお願いします。

送信期限　：　２月１９日（木）　１７時００分まで

１．　報道機関名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

２．　取材者等

（１）　ご氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（２）　連絡先　（携帯電話）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（メールアドレス）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（３）　取材人数　＿＿＿＿＿＿＿＿人

（４）　テレビカメラの有無　＿有　・　無＿　　「有」の場合　＿＿＿台

※ 送信後、お手数ですが、着信確認の連絡（ＴＥＬ：０１７－７３４－４５３１）をお願いいたします。

※記載いただいたメールアドレスに、「駐車票」を送付させていただきます。

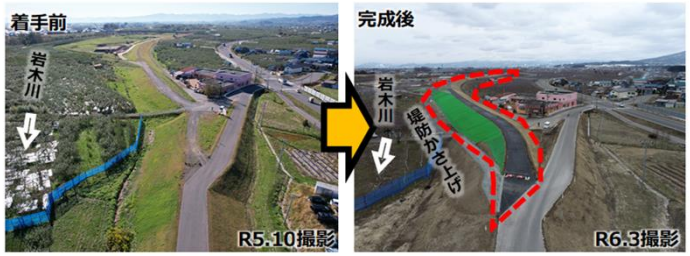
# 岩木川中流・上流緊急治水対策プロジェクトの概要

国土交通省
青森河川国道事務所

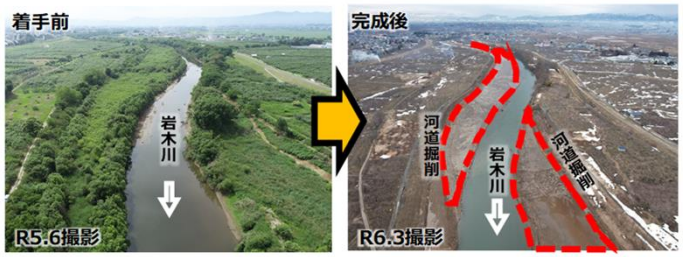
岩木川中流・上流緊急治水対策プロジェクトで、被災した護岸の災害復旧のほか、河道掘削により川の水位上昇を抑えるとともに、嵩上げによる堤防完成化により、令和4年8月規模の洪水に対して、再度災害防止を図る。




## 鶴田町野木地内 堤防嵩上げ




## 板柳町灰沼地内 河道掘削




## 弘前市町田地内 災害復旧(護岸)

